

第5期 中原区区民会議
中間報告書(平成26年度)



平成27年3月

第5期中原区区民会議中間報告書の発行によせて

地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに

中原区では近年、武蔵小杉駅周辺を中心とした再開発等によって、新たな生活の場や仕事の場が次々と創出されてきており、若い世代を含めた新たな価値観・地域観を持つ区民や企業等が増加してきています。

こうした多様化する区民の交流が今こそ大切であり、地域コミュニティの結束や連携を深めて、区民の絆を強めたい。中原区の地域の魅力を知ってもらい、愛着を持って、長く中原区に住み続けてもらいたい。平成26年7月に20人の委員でスタートした第5期中原区区民会議では、そんな想いで、課題の把握や課題の解決に向けて調査・審議を進めてきました。

選んだ一つ目の審議テーマは「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」です。

「きれいなまちづくり活動」を、まちの美化や自然保護、里山や緑化、景観などの活動に留まらない、区民の交流や心の交流を図る活動など幅広く捉え、区民みんなで取り組んでいくこと、地域で頑張っている方々を応援し、仲間を増やしていくことを目指して検討していきました。

また、実践活動にも取り組みました。委員の有志が汗を流しながら落書き消しを実践し、活動の大変さと共に、実践する姿を見せていくことの大切さを改めて痛感したところです。

2年間の任期の折り返し地点が近づいてきましたが、残りの任期で、課題の解決に向けた取組提案の最終的なとりまとめを行い、二つ目の審議テーマについても調査・審議を進めるとともに、区民と行政の協働、さらにはより多くの企業、市民活動団体等と連携を図りながら、「きれいなまち、中原区」の実現に尽力してまいります。

これからも中原区区民会議へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

第5期中原区区民会議委員長

板倉 徹

目次

I	これまでの審議結果の概要	2
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 審議テーマ「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」 2. 課題と課題解決の方向性 3. 課題解決に資する取組提案（検討中） 	
II	審議テーマが決まるまで	6
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域課題の抽出と検討 2. 各委員からの提案 3. 審議テーマの絞り込み・決定 	
III	地域課題の解決に向けた取組提案の検討	11
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 審議テーマに係る地域の現状・取組事例の確認等 2. 課題解決に資する取組提案の検討 コラム：これまでの区民会議の審議結果から生まれた取組① 3. 新たな審議テーマの検討 	
IV	資料編	22
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第5期中原区区民会議について 2. 委員・参与名簿 3. 平成26年度会議・活動開催記録 4. 「なかはら区民会議だより」の発行 コラム：これまでの区民会議の審議結果から生まれた取組② 	



中原区区民会議キャラクターたぬきくん

I これまでの審議結果の概要

1. 審議テーマ 「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」

第5期中原区区民会議の一つ目の審議テーマ「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」には、次のような委員の現状認識、想いが込められています。



なかはらエコ推進大使
ロージーちゃん

地域コミュニティを活性化しよう！

■ 中原区の「今」は？

- ・ 武蔵小杉駅周辺を中心とした再開発等によって、新しい生活の場、仕事の場が生まれ、若い世代を含めた新たな価値観、地域観を持つ区民が増加してきている。
- ・ 町内会・自治会を中心とした地域コミュニティや、地域の市民活動団体の中には、メンバーの高齢化や固定化など、担い手の不足に悩んでいるケースが見られる。

■ めざすべき姿、区民会議ができることは？

- ・ 多様化する区民の交流、相互理解を推進し、地域の絆を強化する。
- ・ 取組を通じて、区民の目を地域に向け、地域活動への参加を促進させる。

みんなで 取り組もう！



■ 中原区の「今」は？

- ・ 区内には、地域課題の解決や暮らしやすい地域の実現に向けた多くの団体や法人・企業・区民がいるが、情報共有がされていない。

■ めざすべき姿、区民会議ができることは？

- ・ 既存の活動団体を支援し、情報の共有化や連携の強化を図ることで、区民がより力を発揮できる環境を整備する。
- ・ 地域の新たな担い手を発掘し、育てる。
- ・ 地域団体や市民活動団体、大型集合住宅、商店、工場、企業などが様々な主体が、協働・連携しながら、取り組めるよう働きかける。
- ・ 障害者や外国人市民など、マイノリティとともに参加できる環境を整え、地域の絆を深め、支え合う地域を実現し、安全で安心して長く暮らせる中原区にする。